

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙・「みらい」
NO. 4373
23年8月15日(火)
Tel・Fax 095-828-1953

おはようございます。

78回目の原爆の日 4年ぶりの長崎平和行動

8・8平和を考える 長崎集会

8月8日、勤労福祉会館大会議室で4年ぶりとなる「第24回 8・8平和を考える長崎集会」を開催しました。

集会は主催者代表の山田支部長、米地九州地方本部委員長の挨拶からスタートしました。続いてピースリンク 広島・呉・岩国世話人の新田秀樹氏を講師に迎え、「今だから基地を問う 基地は平和をもたらすのか」と題して講演会が開かれました。

昨年12月の「大軍拡」の閣議決定以降、沖縄のみならず広島でも基地機能強化が進められている。海上自衛隊最大拠点の呉。在日米軍最大級の基地である岩国。そして今も自

衛隊・在日米軍施設が集まる広島。日清・日露戦争から他国侵略の出撃基地であった軍都「ひろしま」。広島が原爆の目標都市に選ばれた要因の一つには軍隊・軍需産業の集積地だったことがあげられる。



この広島が平和都市であり続けるのか否かは、平和を求める私たちの運動にかかっている。新田氏は全国各地で基地機能強化反対の声を上げなければならぬと訴えられました。

講演の後には、ピースサイクルの到着報告や、福岡、広島の仲間からの活動報告がありました。集会の最後は2023年8・8平和を考える長崎集会宣言を採択しました。

今回の集会のように行動を継続していくことが大切です。自分たちの子どもや孫の世代を守るためにも、私たちはこれからも平和への想いを訴えていきます。

23ピースサイクル長崎ルート

4年ぶりの開催となった23ピースサイクル長崎ルート(以下、PC)。コースは佐賀県唐津から玄海原発、佐世保を経て長崎に至る2日間約170キロメートルの行程。台風6号が直撃するとの予報が出されたため、参加できなかったメンバーもいましたが、首都圏から参加された久保さん・佐藤さんの2人と支部の3人でPCを行うことが出来ました。



8月7日、唐津を出発。玄海原発で原発稼働反対の要請書を手交。きれいな玄海灘を見ながら海沿いの道を快適に走行。途中で、伊万里で長崎からの参加者と合流。午後からはPC名物、炎天下のサイクリングとなりましたが、午後16時ごろ佐世保の宿に到着。夜の懇親会では久しぶりの再会に花が咲きました。

翌8日、台風の影響を最小限にするため6時半に出発。幸い台風が遅れたため雨はほとんど降らず曇り空、また台風に向かう追い風にも助けられ14時に長崎に到着。予想外に快調なサイクリングでした。

来年も実施予定です。皆さん一緒にサイクリングに行きましょう。

806号、78回目の原爆の日

台風6号の影響で原水禁長崎大会の閉会総会は中止となりました。

早朝からの雨で原爆の日の爆心地公園の人はまばらでしたが、午前7時半に長崎原爆朝鮮人犠牲

者追悼集会が開催され、支部からも集会に参加しました。その後、9時より長崎原爆資料館でピースメッセージの手交が行われました。



毎年、全国から反戦、平和を求めるメッセージや折り鶴が長崎に多数寄せられています。例年、ピースサイクル長崎ネットが代表して原爆資料館の館長にメッセージを手渡しますが、今年も全国から寄せられた平和への熱い思いを被爆地長崎に届けることが出来ました。また例年行われているピースウィーク市民平和集会も、場所を屋内に変えて10時30分からの開催となりました。



仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員希望者全員が正社員化を。

めげず、均等待遇を。

なげない差別。

ユニオンは労基法裁判に勝利を。